

○令和4年8月29日 環境建設委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「循環型社会の形成について」及び「河川砂防・住宅行政について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、大開西川離島砂防事業の現場（土庄町淵崎）を訪問し、砂防堰堤を視察するとともに、事業概要や全体計画及び令和4年度施工計画について説明を受けたのち、質疑を行いました。



次に、令和2年度空き家再生コンテストで優秀賞を受賞したゆる里（小豆島町岩谷）を訪問し、空き家を改修し、宿泊施設として、有効活用していることについて説明を受け、質疑を行いました。



最後に、小豆島町一般廃棄物最終処分場（小豆島町坂手）を訪問し、ごみ焼却施設から排出される焼却残渣と不燃ごみ及び粗大ごみの破碎選別残渣などを円滑に埋め立て処分する事業について説明を受け、質疑を行いました。

